

【大腿四頭筋打撲 ハムストリングス肉離れ 診察】

問 1. 大腿部前面打撲の合併症で正しいのはどれか。

(第 28 回)

1. 骨化性筋炎
2. 関節強直
3. 脂肪塞栓症候群
4. フォルクマン (Volkman) 拘縮

問 2. 大腿四頭筋肉離れが起こりやすいのはどれか。

(第 29 回)

1. 大腿直筋
2. 中間広筋
3. 内側広筋
4. 外側広筋

問 3. ハムストリングス肉離れの好発部位はどれか。

(第 29 回)

1. 起始部
2. 筋腹
3. 筋腱移行部
4. 停止部

問 4. ハムストリングス肉離れを評価するテストはどれか。(第 29 回)

1. SLR テスト
2. トーマステスト
3. トンプソンテスト
4. ニュートンテスト

問 5. SLR テストで陽性になるのはどれか。

(第 30 回)

1. 大腿部前面の打撲
2. 大腿四頭筋の肉離れ
3. 下腿三頭筋の肉離れ
4. 大腿二頭筋の肉離れ

問 6. ハムストリングス肉離れの検査はどれか。

(第 31 回)

1. FNS テスト
2. SLR テスト
3. ルーステスト
4. ニュートンテスト

問 7. 大腿部前面打撲で中等度損傷に当たるのはどれか。(第 31 回)

1. 膝関節屈曲 20 度まで可能
2. 膝関節屈曲 40 度まで可能
3. 膝関節屈曲 80 度まで可能
4. 膝関節屈曲 120 度まで可能

問 8. ハムストリングス肉離れで正しいのはどれか。

(第 32 回)

1. 筋腹に好発する。
2. 求心性収縮で起こりやすい。
3. 下肢長の不一致が原因となりえる。
4. 損傷程度の評価に HBD を用いる。

問 9. 尻上がり現象がみられるのはどれか。

(第 32 回)

1. 中間広筋損傷
2. 大腿直筋損傷
3. 半腱様筋損傷
4. 大腿二頭筋損傷

問 10. ハムストリングス肉離れの受傷しやすい肢位はどれか。

(オリジナル問題)

1. 膝関節屈曲、股関節伸展強制
2. 膝関節屈曲、股関節屈曲強制
3. 膝関節伸展、股関節屈曲強制
4. 膝関節伸展、股関節伸展強制

問 11. 大腿四頭筋打撲後に高度な腫脹、皮膚の光沢、膝関節の他動屈曲による疼痛がみられた。最も考えられる合併症はどれか。(オリジナル問題)

1. 骨化性筋炎
2. 脂肪塞栓症候群
3. 外傷性皮下気腫
4. 急性コンパートメント症候群